

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	62	事業名	土木事務事業(みどりの推進課)	担当部課	建設部みどりの推進課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	3 みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款一項目)	
	その他(関係計画、要綱等)	無			7-1-1 土木総務費	
	事業開始の背景、経緯等	市道における街路樹について、アダプト制度を取り入れることで市民の街路樹への愛着の形成、街路樹管理の質の向上及びそれに伴う管理費の削減を行うため。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 市道の街路樹について、市民が落ち葉清掃等の街路樹管理を行う事で市民の街路樹への愛着の形成、街路樹管理の質の向上及びそれに伴う管理費の削減を行う
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市道の街路樹周辺に住む長久手市民や企業等
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) アダプト制度のみの実施で市道利用者や周辺住民が満足できるようにする。

コスト推移	項目	単位	区分	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)
	事業費(A)	千円	予算	0	0	0	20	10
			決算	0	0	0	0	
人件費(B)	千円	決算	—	—	—	813		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	0	0	0	813		
事業対象の数(D) (R3年度は想定数)	団体		0	1	2	1	3	
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円			0	0	813		

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)
	市民参加の延べ人数	人	目標	—	—	—	40	40
			実績	—	—	—	40	
(指標の設定根拠)				(数値目標の根拠)				
より多くの方に参加し、街路樹について愛着を持ってもらいたいため。				新型コロナウイルスの影響により市民団体等に新規にアダプト制度を推奨することが難しくなっているため、昨年度実施した人数と同数とした。				
(前年から指標を変更した場合はその理由)				土木課より事業が分離した際に、団体でなくても参加できるよう要綱を見直したため。				
(前年までの指標)				街路樹市民管理制度における市民管理団体数【単年】				

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) シニアクラブ等高齢者の実施が多く、新型コロナウイルスの影響により実施件数が減少傾向にある。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 市が洞小校区共生ステーションの役員会議で説明し、まちづくり協議会や子ども会に御参加頂けるよう声をかけた。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 高齢者が多いため、気温の上がる夏の実施が難しい。また、落ち葉清掃についても量が多く実施が難しいとの意見がある。

事業を構成する事務事業①	街路樹市民管理事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
(1) 市民参加の延べ人数	人	見込		40	40	40	50	50
			実績	40				
(2) 【アクションプラン】街路樹市民管理制度における市民管理団体数【単年】	団体	見込		4	5	6	7	7
			実績	1				
(3)		見込						
			実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 街路樹市民管理制度のモデル団体として、1団体が活動を実施している。							今後の方向性	拡充

事業を構成する事務事業②	街路樹市民管理事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績					
(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
			実績					
(3)		見込						
			実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	街路樹市民管理事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績					
(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
			実績					
(3)		見込						
			実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 試行実施をした団体から意見徴取を行い、本年度の本格実施に向けて制度を整える。また団体だけでなく街路樹沿いの企業や既に草取り等を実施している方に直接声をかけ、活動の周知を図る。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 本格実施までに目標値(5団体)を達成したい。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなでつくるまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・行政改革指針に係る「協働事業の拡大」、「市民参加の仕組みづくり」を踏まえ、引き続き事業に取り組んでください。
内部意見への回答		